

すべての国学院大生のみなさんへ

自治会ニュース

発行
自治会
執行委員会

今回の記事
1面
すべてのみなさんへ
2面
いまこそ国学院大生は
力を合わせよう!

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たち自治会は、国学院大生の利害を守り発展させるためにすべての国学院大生が組織している自治団体です。

現在私たちは、新型コロナウイルス感染症の影響で、キャンパスに通うことができず、授業もオンラインでおこなわれようとしています。

安倍政権が、私たち学生や労働者に対して、直接且つ緊急の生活補償をまったくしないまま「緊急事態」を宣言したことにより、学生のバイト代が減少・ゼロにさせられたり、父母の給与が大きく下げられたりしています。いま私たちの生活は学生生活を送れるか否かの瀬戸際です。

すべてのみなさん。いまこそ私たちはこうした困難な中だからこそそ團結して、学費の免除や減免などを求めていきましょう。国学院の活発な学生生活、自治・サークル・部活動を進めるべくともに頑張っていくしましょう。お会いできる日を楽しみにしております。

国学院大学自治会執行委員会



▲新歓の風景(渋谷)



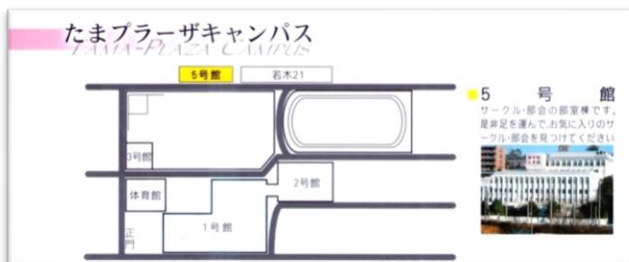
▲演奏の様子(音楽研究会 Inside)



▲演舞の様子(フラメンコクラブ)

昨年度の新歓風景

渋谷・たまプラーザキャンパス サークル・部室棟案内



新型コロナウイルスが拡がるいま、国学院大生は力を合わせよう！

すべての国学院大生のみなさん。新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、多くの人々の命が奪われています。国学院のキャンパスがある東京・神奈川でも感染者が連日拡大しています。国学院もキャンパスに行けず、授業もオンラインで行われます。

いま安倍政権が、人々への直接の生活補償をまったくすることなく「緊急事態宣言」を発令したことによって、多くの学生がアルバイトをすることができなくなり、収入が激減・ゼロにさせられています。また父母も解雇や賃金不払いによって、家賃や水光熱費の支払いができなくなるなど経済的に困窮させられています。このままでは多くの

国学院大生が、学費や生活費を工面できなくなり、大学をやめるか否かの瀬戸際に立たされています。みなさん。いまこそ国学院大生は団結して、私たちが直面する問題を解決するために声をあげましょう。私たち自治会執行委員会は、みなさんの最先頭で力を尽くす所存です。

私たちは、政府が困窮する学生・労働者・民衆に直ちに・直接・無条件の生活補償をすることを求めましょう！ 国に対して、新型コロナウイルス感染症による経済的損害を受けたすべての学生を救済する奨学金制度の創設を求めましょう！ 経済的に苦しむ学生の学費免除・軽減を求めましょう！ オンライン授業を受講するためのPCやWi-Fiといった設備や通信料などを国が補償するように求めましょう！

(1)

多くの学生・労働者が困窮にあえいでいる中で、安倍政権が打ち出した「緊急経済対策」は、実に許せません。すべての国民に10万円を給付する」と政府は言っていますが、支給は早くて「5月下旬」で、しかも一度きり!! そればかりではありません。「事業規模117兆円、世界的にも最大級の経済対策」などと、安倍首相は自画自賛しています。しかしこの117兆円のうち、政府が学生・労働者に配布するのはわずか約12兆円。残りの大半の予算が、大企業経営者の要求に応じて「感染拡大の収束後」の経済対策にあてられているのです。まさに安倍政権の打ち出す「緊急経済対策」は、いまバイトができずに学費・生活費の工面に苦しむ学生や、家賃・水光熱費の支払いができずに衣食住

2020年4月26日

にも事欠く労働者を切り捨てるものなのです。

さらに新型コロナウイルス感染症が拡大す

る中で成立させた2020年度予算(予算規模

102兆円)には、なんとコロナ対策費はゼ

ロ! 他方で過去最高の軍事費5.3兆円や、超

高額なアメリカ製兵器購入のための「後年度負

担分」(いわゆるツケ)2.5兆円は満額で成立

させたのです。困窮する学生・労働者にたいす

る生活補償は出し渋り、日本の軍事強国化とア

メリカ製兵器の大量購入には巨費を投ずる安

倍政権は許せません。

自治会ニュース【電子版】

(2)

いま安倍首相は「医療現場からは悲鳴が起き

ている」(4月17日)ということをお口にします。

しかし、こうした医療現場の危機的状況をつく

りだしたのは安倍政権です。医療機関からは新

型コロナウイルス感染症が拡大する当初から

医療用マスクや消毒液が不足することが叫ば

れていたにもかかわらず、一切無視していたの

が安倍政権ではありませんか。安倍政権が一切

の医療物資を医療現場に支給しないことによ

って、多くの病院でマスクを使いまわし、スキ

ー用ゴーグルやポリ袋を防護服代わりで使用

せざるをえなくなっているのです。しかも安倍

政権は2020年度予算で、感染症対応を主要

に担ってきた公立・公的病院の再編・削減策(4

40もの病院が対象を盛り込んで成立させた

のです。まさに私たちの眼前で起きている医療

崩壊の危機は、安倍政権が社会保障を切り捨て

ていることによってひきおこされているので

す。

(3)

安倍政権は、「緊急事態宣言」の発令に合わせ

て、憲法に「緊急事態条項」を明記する動きを開

始しています。「緊急事態宣言」にともなう生活

補償を一切おこなわずに学生・労働者を困窮の

どん底に叩きこんでいる安倍政権が、新型コロ

ナウイルスの感染拡大に乗じて改憲に突き進

むことなど、決して許すことができません。私

たちは、憲法への「緊急事態条項」の新設に反対

しましょう! 憲法改悪に反対しましょう!

みなさん。私たちは、日本の学生・労働者・

民衆を見捨てる安倍政権を許してはいけません

ん。私たちの生命と利害を守るために、声を大

きくあげましょう!

(2020年4月26日)